



平成30年度 がん対策セミナーのご案内

一般的に病気を予防する方法には、三つの段階があります。まず一次予防として、個人の生活スタイルの改善を通じた健康増進、環境における危険因子の削減を目指す健康保護、病気の発生の予防を目指す疾病予防です。次に二次予防として、健診や検診による病気の早期発見、早期治療となります。最後に三次予防として、リハビリテーションも用いて(他の手段も含まれます)の社会的不利の予防、生活の質の向上、社会復帰、病気の進行抑制です。

がんの予防法としての三つの段階ですが、一次予防としては同じく生活スタイルの改善、二次予防としても同じく早期発見・早期治療、そして三次予防としては、がんを治療したあとの転移、再発を防ぐ様々な対策とされています。この三次予防は、がんの予防として近年注目されています。がんの転移、再発をふせぐことにリハビリテーションがどう関係するのかをお話しさせていただきます。

記

日時 平成30年7月11日(水) 午後2時～

会場 東淀川区医師会館 3階講堂 (東淀川区豊新2-3-7)

演題 『がんの三次予防とがんのリハビリテーション』

東淀川区医師会 理事

飯原医院 院長

飯原 啓介 先生

淀川キリスト教病院

リハビリテーション課 理学療法士

岡田 努 氏

対象者 東淀川区民 (先着40名)

参加ご希望の方は 事前に
東淀川区医師会まで
お電話にてお申込下さい。

☎ 6320-2226

入場は
無料です



主催：東淀川区医師会